

年間授業計画（シラバス）											
学年	1	学科	会計ビジネス科 情報ビジネス科	単位	2	教科	商業	科目	ビジネス基礎		
学習教材	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書「ビジネス基礎」実教出版 ・副教材「ビジネス基礎 準拠問題集」実教出版 ・副教材「全商ビジネス計算実務検定演習 2・3級(新検定対応)」実教出版 										
学習目標	(1) 商業を学ぶ目的や学び方、卒業後の進路などについて意識を高めることができる。 (2) 正しいビジネス計算の知識と技術を習得することができる。 (3) ビジネスの諸活動の意義や役割などの基礎的な知識と技術を習得することができる。 (4) 経済社会の一員としてビジネスの諸活動に適切に対応する態度を身につけている。										
単元と学習内容											
1 学 期	○1章 商業の学習とビジネス 1 いざ、ビジネスの世界へ 2 私たちの社会とビジネス ○2章 ビジネスとコミュニケーション 1 コミュニケーション 2 ビジネスマナー 3 情報の入手と活用 ○3章 経済と流通の基礎 1 経済の仕組みとビジネス 2 経済活動と流通 ○4章 さまざまなビジネス 1 ビジネスの種類 2 小売業			<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの世界の特徴的な4つのシーンを通して、ビジネスの理解力と実践力を身につけることの必要性を理解する。 ・望ましい人間関係、倫理観や責任感、豊かな人間性、創造性、主体性、自己責任など抽象的な概念を習得する。 ・商業の4つの学習分野で学ぶ内容のアウトラインを習得する。 ・自ら考え、自ら学ぶ、基礎基本の大切さ、進路、生涯学習の観点から商業の学び方を理解する。 ・ビジネスにおけるコミュニケーションの役割や種類、ビジネスにおける話し方、聞き方について理解する。 ・基本的なビジネスマナーや場面に応じたビジネスマナーについての基礎的・基本的な知識を身につける。 ・ビジネスにおける情報活用の重要性を理解し、情報入手の基礎的・基本的な知識を身につける。 ・ものの生産者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・サービス生産者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・小売業者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 							
	2 学 期	3 卸売業 4 物流業 5 金融業 6 情報通信業 ○5章 企業活動の基礎 1 ビジネスと企業 2 マーケティングの重要性 3 資金調達 4 財務諸表の役割 5 企業活動と税 6 雇用			<ul style="list-style-type: none"> ・卸売業者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・物流業者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・金融業者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・情報通信業者について基礎的・基本的な知識を身につけ、その活動や動向について理解する。 ・ビジネスの担い手である企業の形態や経営組織に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、企業が環境の変化に対応した形態・組織をとってきたことを理解する。 ・運転資金や設備資金についての知識を身につけ、資金調達の方法のそれぞれの特徴を理解する。 ・企業が納める税金の種類や特徴について理解する 						
		3 学 期	○6章 ビジネスと売買取引 1 売買取引の手順 2 代金決済 ○7章 ビジネス計算 1 ビジネス計算の基礎 2 ビジネス計算の応用 ○8章 身近な地域のビジネス 1 さまざまな地域の魅力と課題 2 地域ビジネスの動向			<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の成立や売買取引の条件、締結、履行など売買取引の手順について、基礎的・基本的な知識を身につける。 ・代金決済の方法について、支払用具の特色や利用法などについて、基礎的な知識を身につけ、それらの使い分けの意味や合理性について理解する。 ・数の表示方法と売買に関する各種の計算について基礎的・基本的な知識を身につける。 ・度量衡や外国貨幣の換算と利息の計算について基礎的・基本的な知識を身につける。 ・地域のビジネスについて基礎的・基本的な内容を理解する。 					
評 価											
評価の観点			到達度目標〔「B」(おおむね満足できる)の規準〕				評価のフィードバック				
						1 期末	2 期末	学年末			
①	知識・技能	・ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解することができる。				○	○	○			
②	思考・判断・表現	・ビジネスに関する課題を経済生活との関連からの確に把握し、自ら考察を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫することができる。				○	○	○			
③	主体的に学習に取り組む態度	・ビジネスに広く関心を持ち、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身に付けている。				○	○	○			
評価方法	①			②			③				
	⑦定期考査 ⑧副教材 ⑨グループワーク等			⑦定期考査 ⑧副教材 ⑨グループワーク等			⑦定期考査 ⑧副教材 ⑨グループワーク等				